

＝北小学校の教育活動に係る評価について（結果）＝

【回収率】 88.0% （昨年度 82.1%）

【調査方法】

Google フォームによる調査（回答数 255）又は、紙媒体での提出（回答数 82）

項目・内容 昨年度と同じ 記名式 4段階の評価

令和5年度 保護者アンケート集計結果（回答の数字は、A+Bの百分率です。）

I 学校についてお伺いします		R 3	R 4	R 5
1	学校は、やさしく思いやりのある子どもの育成に努めている。	98.4	97.6	96.7
2	学校は、基礎学力が身に付くようにわかりやすい指導を行っている。	98.5	96.3	96.7
3	学校は、体力向上に向けて積極的に取り組んでいる。	88.6	88.9	90.9
4	学校は、子どものことについての相談に応じてくれている。	95.5	92.6	97.0
5	学校は、子どもが学習規律や生活のきまり等を守る指導を行っている。	98.1	98.5	98.8
6	学校は、安全で、気持ちのよい環境を整えている。	95.8	96.9	96.4
7	学校は、保護者や地域と連携し PTA 活動や地域活動に努力している。	95.8	92.3	94.2
8	学校は、積極的に教育活動の様子を保護者や地域に伝えている。	95.1	86.4	93.7
II お子さんの様子についてお伺いします				
1	お子さんは、家族や近所の人に「あいさつ」が自然にできる。	82.6	75.9	77.6
2	お子さんは場に応じた正しい言葉遣いについて普段から心掛けている。	74.1	70.8	76.9
3	お子さんは、楽しく学校生活を送っている。	96.6	95.3	96.7
4	お子さんは、早寝・早起きなどの基本的な生活習慣が身に付いている。	83.7	78.8	83.1
5	お子さんは、宿題や家庭学習の習慣が身に付いている。	84.1	80.3	80.8
6	お子さんは、学校のことや友達のことを家の人によく話す。	84.4	85.5	85.5

今年度の調査は、昨年度と同様に Google フォームによる電子回答を基本とし、希望される方は、紙媒体により回答をいただきました。Google フォームを利用しての回答は、始めてから3年目を迎え、少しずつ改善を行ってまいりました。今年度は、昨年度より多数のご回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

結果の概要をお示ししますと、学校の対応について肯定的な回答を多くいただきました。昨年度と比較すると、「思いやりのある子どもの育成」や「環境整備」について昨年度より下回る数値を示す結果となりました。

一方で、「教育活動の様子を保護者や地域に伝えている」について顕著な数値の上昇が見られました。昨年度は、学級だよりの原則廃止を行ったり、行事を含む学校公開の制限などを行ったりしました。今年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、様々な行事が取組を検討しながら再開したことや、各学年の校外学習において「マチコミ」のタイムラインを活用し、情報発信したことが理由として考えられます。情報の取り扱いはデリケートな内容であることから、情報の発信と情報の保護の両観点から、「伝え方」については今後も研究してまいります。

他には、記述により「クロムブックの持ち帰りにともなうランドセルの重さ」や「家庭でのクロムブックの使用について」などクロムブックに係るご意見をいただきました。クロムブックの持ち帰りについては、急な学級閉鎖等の対応のために継続いたします。ランドセルの重さについては、持ち帰る教科書の量を調整することにより軽減を図ってまいりましたが、いただいたご意見を真摯に受け止め再確認してまいります。

さらなる教育活動の充実のため、いただいたご意見は改善策を校内で検討し、学校運営協議会委員による外部評価において学校の自己評価を含めた改善策等を検討いただき、来年度の教育活動の改善へつなげていく予定です。